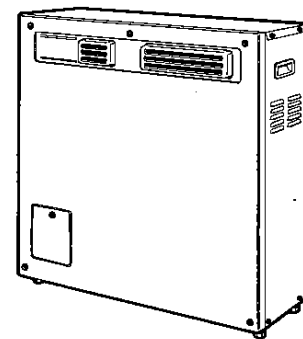


ガス風呂給湯器 ゆうゆう24

31-243型

型名 YM2404XV



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買求めの販売店
お問い合わせください。

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社 〒550 大阪市西区千代崎3-2-95 TEL(06) 586-3200
南部支社 〒590 堺市住吉橋町2-2-19 TEL(0722)38-1131
北部支社 〒569 高槻市麻の里町39-6 TEL(0726)71-0361
東部支社 〒578 東大阪市稲葉2-3-17 TEL(0729)62-1131
兵庫支社 〒650 神戸市中央区東川崎町1-6-2 TEL(078)360-3100
京都支社 〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1番地 TEL(075)311-7381
奈良支社 〒631 奈良市学園北2-4-1 TEL(0742)44-1111
和歌山支社 〒640 和歌山市本町1-5 TEL(0734)31-2481
兵庫西支社 〒670 姫路市神屋町4-8 TEL(0792)85-2221
豊岡支社 〒668 豊岡市三坂町6-57 TEL(0796)23-2221
滋賀支社 〒525 草津市追分町荒城680-1 TEL(0775)62-5311
滋賀東支社 〒522 彦根市大東町12-11 TEL(0749)22-3131
長浜営業センター 〒526 長浜市南呉服町3-4 TEL(0749)62-7171
本社・ガスビルサービスセンター 〒541 大阪市中央区平野町4-1-2 TEL(06) 262-2221

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を閉じ窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社
またはサービスショップにご連絡ください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス風呂給湯器ゆうゆう24を、お求めいただきましてありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

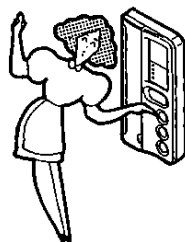
●特長・機能のご紹介	1~3
●必ずお守りください	4~6
●各部のなまえ	7~10
●機器本体・循環アダプター	7
●台所リモコン	8
●浴室リモコン	9
●増設リモコン(サブリモコン)(別売部品)	10
●運転方法と操作手順	11
●ご利用のしかた	12~29
●操作前の準備と確認	12
●給湯・シャワー	13
●お風呂のしたく(お風呂を自動で沸かす前に)	14~15
●自動運転のしかた	16~17
●「あつく」機能	18
●「ぬるく」機能	19
●「足し湯」機能	20
●現在時刻の合わせ方	21
●予約時刻の合わせ方	22
●予約運転のしかた	23~24
●浴室などから人を呼ぶ時	25
●自動運転(湯張り)と給湯・シャワーの同時使用	26
●ちょっとあつめの自動運転	27
●ちょっとぬるめの自動運転	28
●ちょっと多めの自動運転	29
●凍結予防のしかた	30~31
●点検とお手入れ	32
●故障かな?と思ったら	33~37
●仕様	38
●寸法図	39
●アフターサービス	40
●メモ	41

特長・機能のご紹介

バスルーム

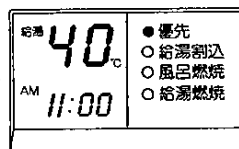
自動運転

スイッチ1つでお風呂が沸かせます!



P16~P17参照

シャワーの温度や時間が、見やすいデジタル表示!



バスルーム

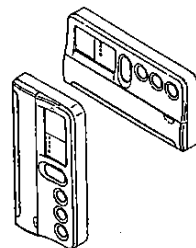
自動運転

ふたをしたまま自動湯張り!



P16~P17参照

リモコンは斬新なフォルム!



特長・機能のご紹介

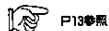
キッチン

給湯

食器の油污れも、おっくうな冬場の洗いものも、温かいお湯でイッキョに解決！



●キッチンでの給湯のしかたについては



P13参照

洗面所

給湯

寒い朝でも、温かいお湯で、気持ちをリフレッシュ！一日のはつらつスタート！！



●洗面所での給湯のしかたについては



P13参照

バスルーム

シャワー

オールシーズン好きなとき、好きなだけたっぷりのお湯で、さわやか全身シャワー！



●バスルームでのシャワーのしかたについては

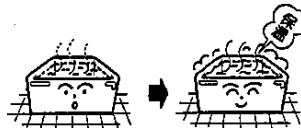


P13参照

バスルーム

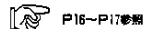
自動保温

自動運転後、(4時間以内なら)お湯が冷めれば自動で保温、いつも快適なお風呂に入れます！



自動

●お風呂の自動保温については

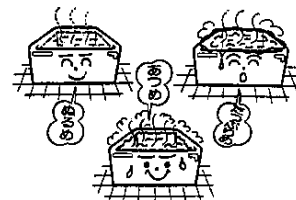


P16～P17参照

バスルーム

お風呂

気分にあわせてちょっと「ぬるめ」「あつめ」「たっぷり」のお風呂が楽しめます！



●お風呂については

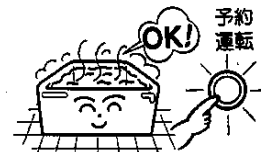


P16～P20参照

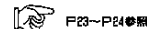
バスルーム

予約運転

お好きな時間にお風呂が沸きあがっている「お風呂予約」ができます！



●予約運転については



P23～P24参照

必ずお守りください

●使用ガスの確認

機器本体前面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかを必ず確かめてください。

- 都市ガス13A
- LPガス用

型式名

ガスの種類およびグループ

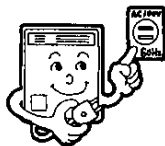
ガス消費量
製造年月および製造番号
製造業者名

- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と機器銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。



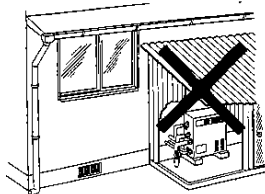
●使用電源の確認

この機器はAC100V、60Hz用です。機器の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。



●機器の設置

- 機器の設置・工事は、お買求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用ください。
- この機器は屋外設置形です。浴室内や屋内には絶対に取付けないでください。増改築などによって屋内状態にしなないでください。また、波板などによって囲い等もしないでください。



●用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯および風呂の湯張り・追いだき以外の用途には使用しないでください。

●やけどのご注意

- 使用中および消火直後は、機器の排気口が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。
- シャワーなど使用后すぐにお使いになる場合は、手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬熱いお湯が出る場合がありますのでご注意ください。)



●火災予防について

- 壁や可燃物等から十分離れている場所に設置してください。
- 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
★特に、排気口は洗たく物などでおおわないでください。



●補助用具について

この機器の付属部品・補助用具以外は使用しないでください。不完全燃焼などの原因になります。

●洗剤・入浴剤について

入浴剤や洗剤(特にイオウ・酸・アルカリを含んだ商品)は、機器の性能低下や熱交換器等の腐食の原因になる場合がありますので、入浴剤の説明文及び含有成分等を十分確かめ、機器への悪影響が無いものをご使用ください。



●飲用にお使いのとき

機器内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

●点検・お手入れ

- 点検・お手入れを、必ず行ってください。
- 詳しくは32ページをお読みください。

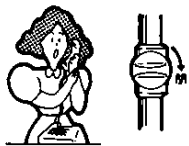
●長期間使用しない場合

必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜いて、31ページの「機器の水を抜く方法」を参照のうえ、水抜きを行ってください。

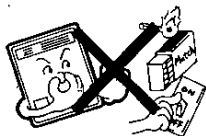
必ずお守りください

● ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉じ、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

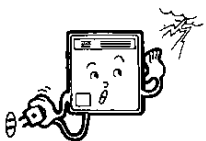


- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具に触れたり（スイッチの入切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。



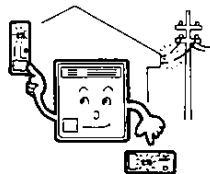
● 落雷のおそれがある時

- 落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。
- その後、雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- 電源プラグを抜くと、時刻・予約時刻、設定温度はリセットされますので、再度設定しておいてください。



● 停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。12～29ページの「ご利用のしかた」にしたがって操作してください。
- 約5分以上の停電後は、時刻・予約時刻、設定温度はリセットされますので、再度設定しなおしてください。



● 断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切っておいてください。
- 再通水したときは、12～29ページの「ご利用のしかた」にしたがって操作してください。

● 異常時の処置について

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合は、すぐ使用をやめて電源プラグを抜き、ガス栓を閉じてください。

- 詳しくは33～37ページの「故障かな?と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

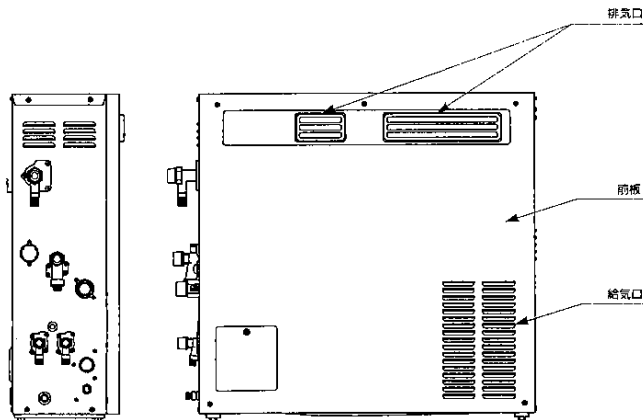
● 凍結について

冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため機器および配管内の水が凍って、機器や配管を破損することがあります。

- 詳しくは30・31ページの「凍結予防のしかた」をお読みください。

各部のなまえ

機器本体



循環アダプター (別売部品)

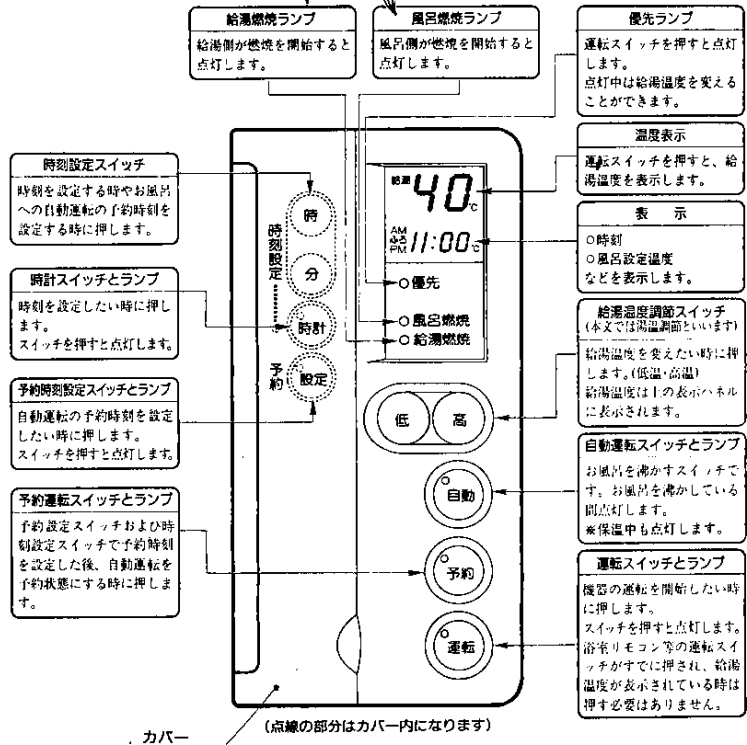


各部のなまえ

画面表示は説明のため全部表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分が表示されます。

台所リモコン

この機器には給湯側と風呂側の2つの燃焼部があります。



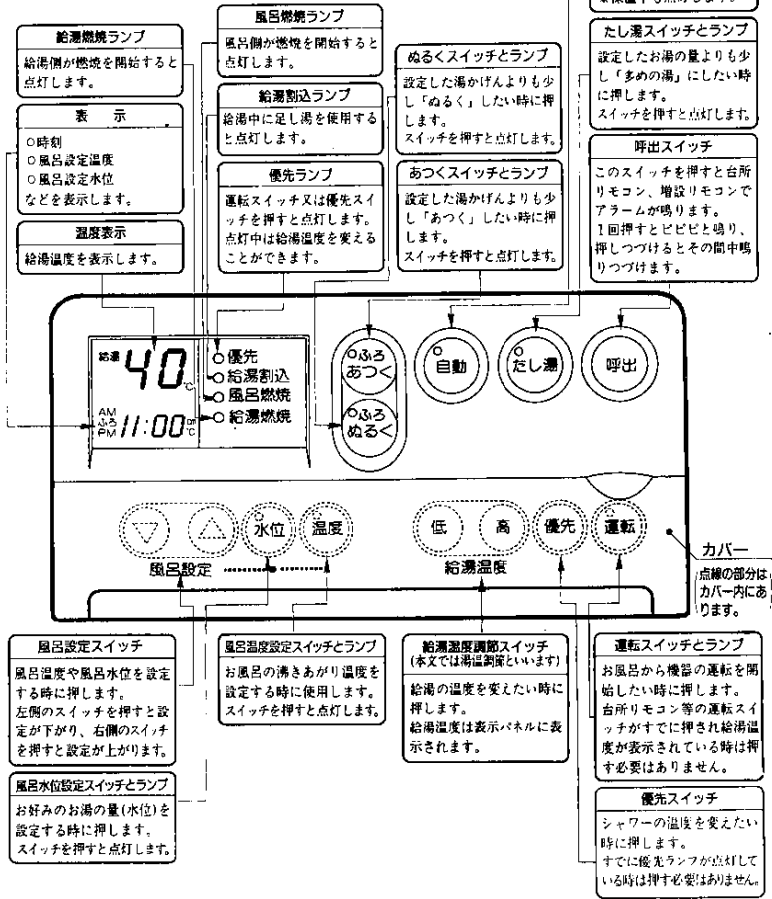
水をかけないで!



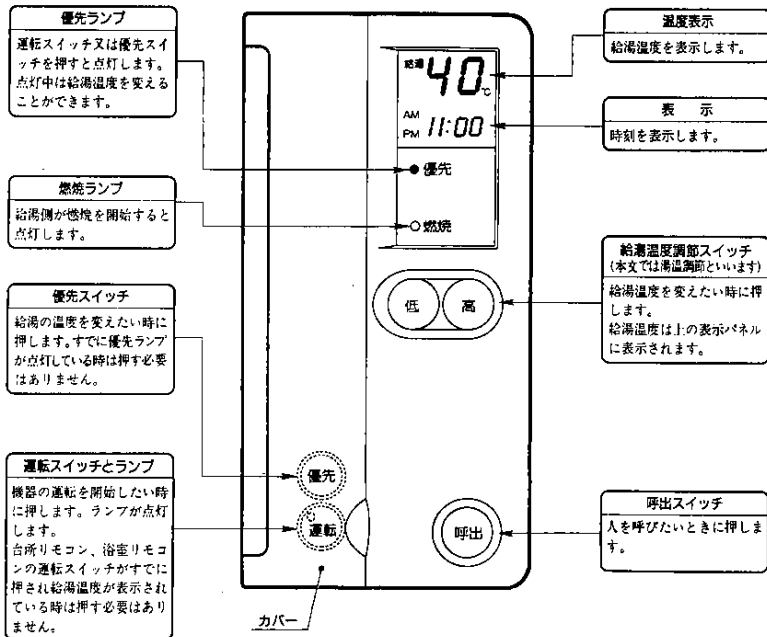
物を当てないで!



浴室リモコン



増設リモコン (サブリモコン) (別売部品)



運転方法と操作手順

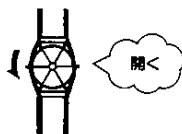
■リモコン操作方法

機能	操作できるリモコン	リモコン操作手順	参照ページ
① 給湯・シャワー 温度設定	台所リモコン 浴室リモコン 増設リモコン	運転入 → 優先ランプ点灯確認 → 低 高 設定	13
② 風呂の自動運転	台所リモコン 浴室リモコン	運転入 → 自動入	16・17
③ 風呂あつく	浴室リモコン	運転入 → 熱く入	18
④ 風呂ぬるく	浴室リモコン	運転入 → ぬく入	19
⑤ 風呂足し湯	浴室リモコン	運転入 → ぬり入	20
⑥ 風呂の予約運転	台所リモコン	運転入 → 予約入 予約時刻確認	23・24
⑦ 現在時刻設定	台所リモコン	時計入 → 時 分 設定	21
⑧ 予約時刻設定	台所リモコン	予約設定入 → 時 分 設定	22
⑨ 風呂温度設定	浴室リモコン	温度入 → ▼ ▲ 設定	14
⑩ 風呂水位設定	浴室リモコン	水位入 → ▼ ▲ 設定	15

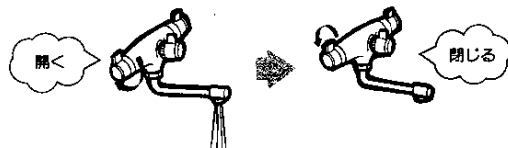
ご利用のしかた 初めてお使いいただくときに

●操作前の準備と確認

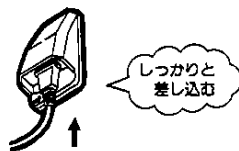
1 給水栓を全開にする



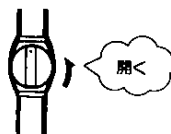
2 給湯栓から水の出ることを確認



3 電源プラグをコンセントに差し込む



4 ガス栓を全開にする



給湯・シャワー

台所リモコン、浴室リモコン、増設リモコン(サブリモコン)で操作ができます。

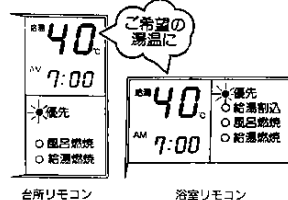
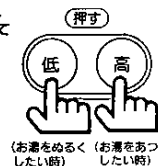
1 運転スイッチを押す

- リモコンの運転スイッチを押す。(台所リモコン、浴室リモコン、または増設リモコン(別売部品)いずれかの運転スイッチを押す。)



2 湯温調節スイッチを押す

- 優先ランプの点灯を確かめた後、お好みの温度に湯温調節を行ってください。



台所リモコン
浴室リモコン

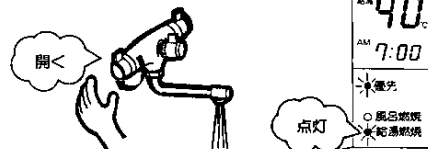
湯温調節範囲

設定できる温度は37~50℃までと60℃と75℃です。37~50℃までは、1回押すと1℃づつ、また押し続けると50℃まで連続で変化します。それ以上は、60℃と75℃です。60℃・75℃設定時はアラーム報知で「高温」であることをお知らせします。

- 使用するリモコンの優先ランプが点灯していない時は、優先スイッチを押して、優先ランプを点灯させてください。(台所リモコンに優先ランプを点灯させるには、台所リモコンの運転スイッチの「切」「入」の操作を行ってください。風呂またはシャワーなど使用中の際は、この操作はしないでください。)

- 給湯温度を75℃に設定している時に、優先スイッチおよび運転スイッチの「切」「入」の操作をしますと、60℃設定になり、アラーム報知で、「高温」であることをお知らせします。

3 給湯栓を開く(点火)



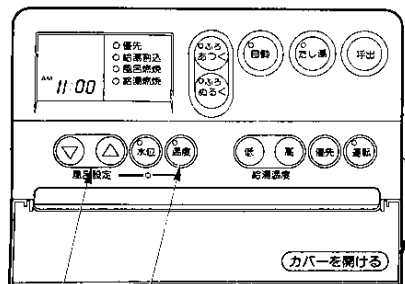
- パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。

4 お湯を止める

- 給湯栓を閉じる(消火)
燃焼ランプは消灯します。

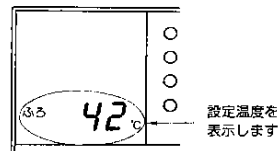
ご利用のしかた お風呂のしたく(お風呂を自動で沸かす前に)

1 お風呂の沸き上がり温度の調節(浴室リモコンで操作します)



●浴室リモコンのカバーを開けます。

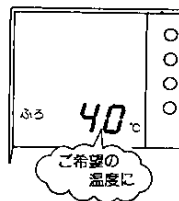
①温度スイッチを押す。



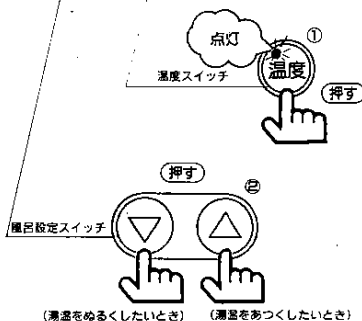
②温度を変えたいときは温度スイッチを押して10秒以内に風呂設定スイッチを押す。

- ▽ 湯温をぬめくしたいとき
- △ 湯温をあつくしたいとき

●設定できる温度は、37°C~48°Cの12ステップです。1°Cきざみで1回押すと、1°Cづつ変化し、押しつづけると連続的に変化します。(温度表示は目安です)

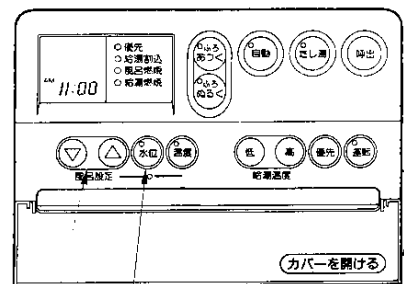


- 数秒後設定表示は自動的に消えます。
- 温度確認は再度温度スイッチを押す。



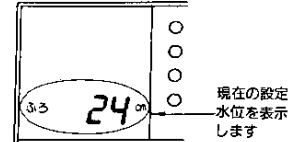
- お買上げいただいたときには沸き上がりの温度は42°Cに設定しています。このままでもご利用になれますが、お好みによって温度を変えることができます。
- 沸き上がり温度は浴槽により多少異なります。表示温度は目安としてお使いください。
- 一度お好みの温度に設定されますと、以後、特に変更される時または、停電後など以外は、この操作をされる必要はありません。

2 お風呂のお湯の量(水位)の調節(浴室リモコンで操作します)



●浴室リモコンのカバーを開けます。

①水位スイッチを押す。

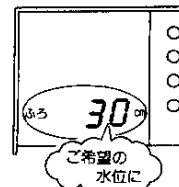


●設定できる水位は循環アダプター中心から約9cm~約99cm(3cmきざみ)の30段階です。(水位表示は目安です)

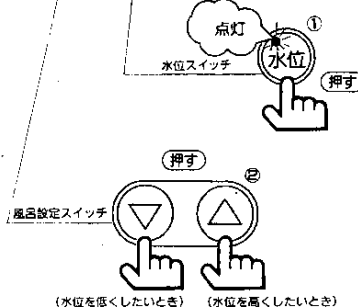
②水位を変えたいときは、水位スイッチを押して、10秒以内に風呂設定スイッチを押す。

- ▽ 水位を低くしたいとき
- △ 水位を高くしたいとき

●風呂設定スイッチを1回押すごとに水位は約3cm変化します。また、押しつづけると連続的に水位が変わります。

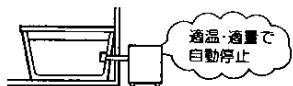


- 数秒後に水位表示は自動的に消えます。
- 水位確認は再度水位スイッチを押す。



- お買上げいただいたときには水位は、循環アダプター中心から約24cmに設定されています。このままでもご利用になれますが、お好みによって水位を変えることができます。
- 設定された水位は、運転スイッチを「切」った後でも、また停電後でも、機器が記憶していますので、水位を変更される時以外、操作は必要ありません。

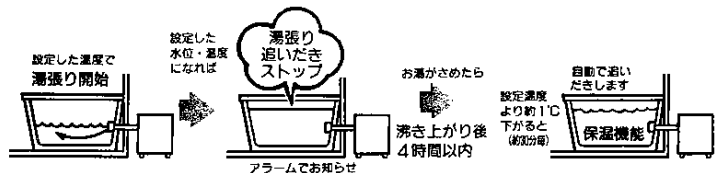
ご利用のしかた 自動運転のしかた



知っておきたいこと

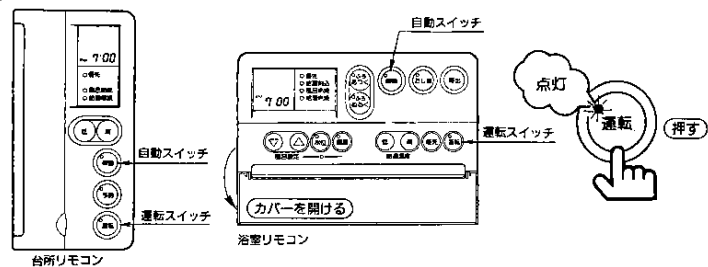
●自動運転とは

- 自動スイッチを押すと次の動作を機器が自動で行います。



- 浴槽の排水栓を閉じてください。
- 浴槽にふたをしてください。

1 運転スイッチを押す (台所リモコンまたは浴室リモコンで操作できます)



2 自動スイッチを押す



ご注意

機器設置後、**はじめて**お使いになるとき、必ず浴槽の残り湯を抜いてから、自動運転を開始してください。残り湯があると次回からの沸騰時間が長くなる場合があります。

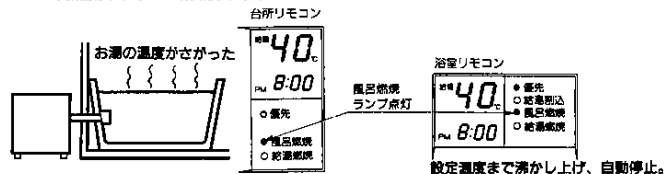
3 お風呂が沸き上がるとアラームが鳴り自動でストップします。

- 設定された温度で、設定された水位までお湯張りし自動的に停止します。(停止すると各リモコンからアラームでお知らせします。)
- 同時に自動保温の準備になります。
- 自動ランプは自動保温中(4時間)点灯しています。

4 お湯の温度がさがったら自動的にあたためます

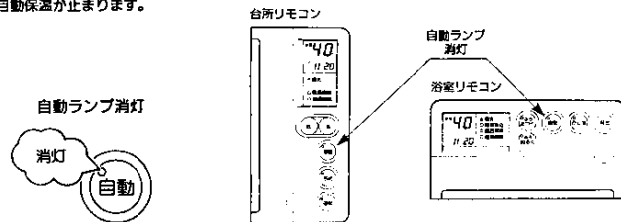
お湯の温度がさがったら、約30分ごとに自動的にあたためる(保温機能)がついています。

- この機能は、アラーム報知後4時間はたられません。



5 アラーム報知後4時間たつと自動ランプが消えます

- 自動保温が止まります。



ご注意

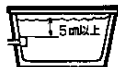
- 途中で停止させたいときには、台所リモコンまたは浴室リモコンの自動スイッチを押してください。
- 前回の残り湯を使用して、お風呂を沸かす場合は、自動スイッチを押して(自動運転で)沸かしてください。
- 残り湯が設定水位以上あるときは、設定水位にはなりません。

ご利用のしかた「あつく」機能



●ちょっと「あつく」のお風呂にしたいときに使します。

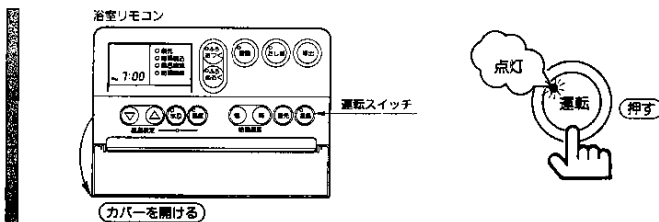
●**注意** 浴槽に湯(水)が入っているか確認してください。



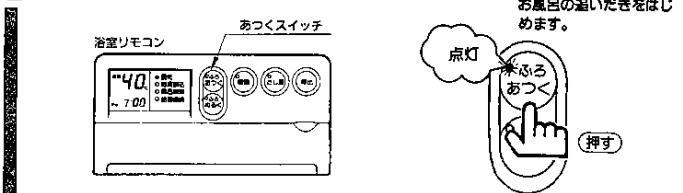
浴槽の湯(水)が循環アダプターより5cm以上上にあるようにしてください。

●浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押す



2 あつくスイッチを押す



3 停止

●現在の湯温より約2℃お湯の温度があがり、自動的に止まります(浴槽の湯の温度が設定温度よりも2℃以上低いときは設定温度で止まります。)
(あつくランプ消灯)

●途中で停止するときは、「あつく」スイッチを押してください。

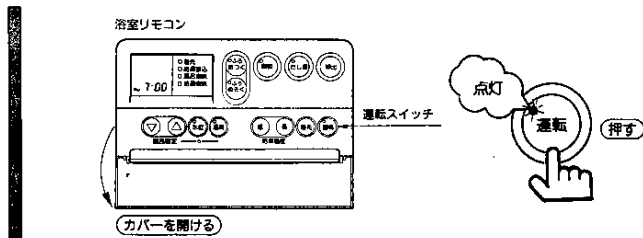


●自動保温中にあつくスイッチを押した場合、自動ランプは点灯したままです。

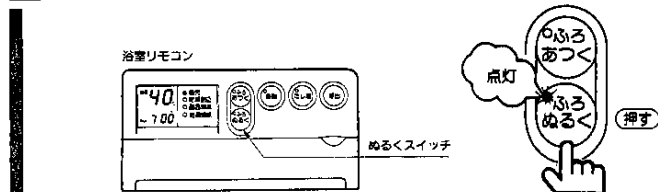
「ぬるく」機能

●ちょっと「ぬるめ」のお風呂にしたいときに使します。
●浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押す



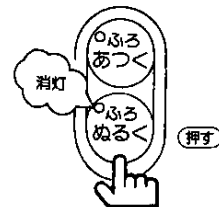
2 ぬるくスイッチを押す



3 停止

●浴槽内に約10ℓの水が注水され、自動的に停止します。(ぬるくランプ消灯)
●途中で停止するときは、ぬるくスイッチを押してください。
●終了後はかくはんのため、ポンプが約30秒続きます。

●自動保温中にぬるくスイッチを押した場合、自動ランプは点灯したままです。



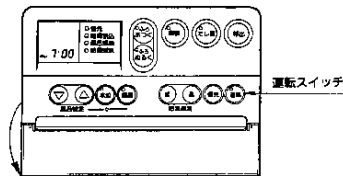
ご利用のしかた「足し湯」機能



- ちょっとお風呂の湯の量を増やしたいときに使用します。
- 浴室リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押す

浴室リモコン

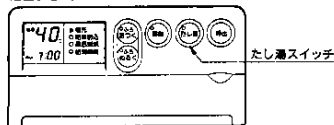


カバーを開ける

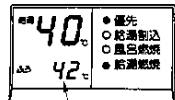


2 たし湯スイッチを押す

浴室リモコン



たし湯スイッチ



たし湯スイッチを押すと設定温度を表示します(5秒間)

3 停止

- 風呂設定温度のお湯を約3cm足し湯をして自動で止まります。(たし湯ランプ消灯)
- 途中で停止するときは「たし湯」スイッチを押してください。



- 自動保温中にたし湯スイッチを押した場合、自動ランプは点灯したままです。
- 「足し湯」中に「給湯」を使用すると、お風呂の湯き上がり設定温度でお湯がでます。単独使用時よりは、出湯量も変化します。
- 給湯中にたし湯スイッチを押した場合、給湯制込ランプが点灯し、給湯が終わるまで待機状態になります。



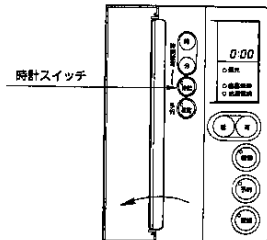
現在時刻の合わせ方

注意 約5分以上の停電後は、台所リモコンの時計表示が0:00表示に戻り、他のリモコンの時計表示は消えます。再度時計合わせをしてください。

- 台所リモコンで操作します。

1 時計スイッチを押す

台所リモコン



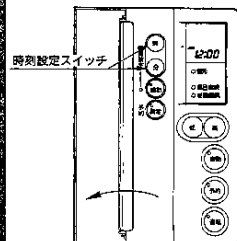
カバーを開ける



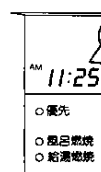
時計スイッチを押すと、時計表示が12:00となります。

2 時刻設定スイッチ(時、分スイッチ)を押す

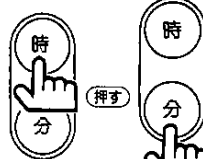
台所リモコン



カバーを開ける



現在時刻に



(1分調幅に変化します)

- 時分スイッチを押して現在時刻に合わせてください。

- 時分スイッチを押し続けると連続的に数字が変わります。

- AM(午前)とPM(午後)を間違わないようにご注意ください。

注意

- 時刻設定の操作を10秒以上おこなわないと、自動的に時間をきざみ始めます。
- 台所リモコンで時刻を設定すると、浴室リモコン・増設リモコンにも時刻が表示されます。

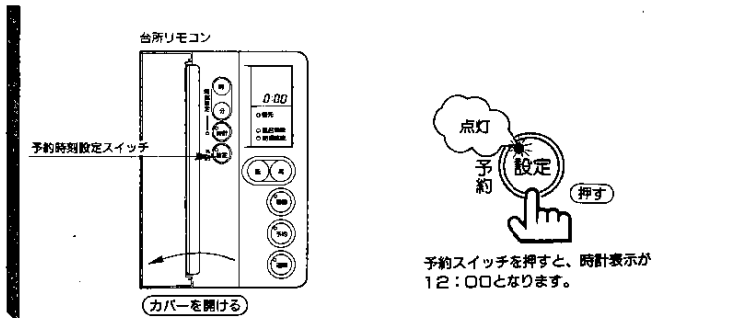
ご利用のしかた 予約時刻の合わせ方

●お風呂の沸き上がり時間を設定できます。

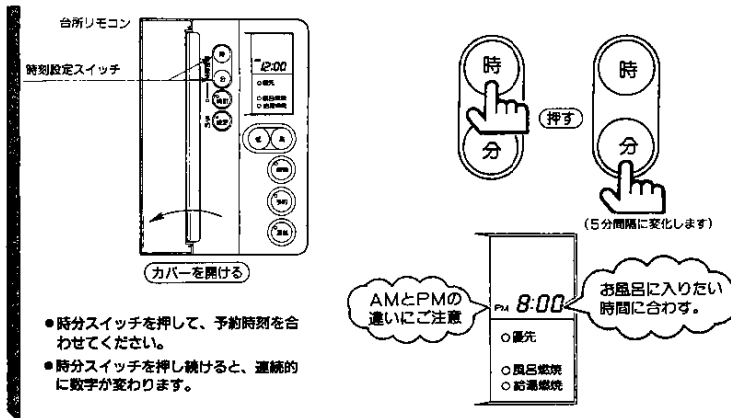
注意 約5分以上の停電後は、台所リモコンの時計表示が□：□表示に戻り、他のリモコンの時計表示は消え予約時刻も解除されます。再度現在時刻・予約時刻合わせをしてください。

●台所リモコンで操作します。

1 予約(時刻設定)スイッチを押す



2 時刻設定スイッチ(時、分スイッチ)を押す



●時分スイッチを押して、予約時刻を合わせてください。

●時分スイッチを押し続けると、連続的に数字が変わります。

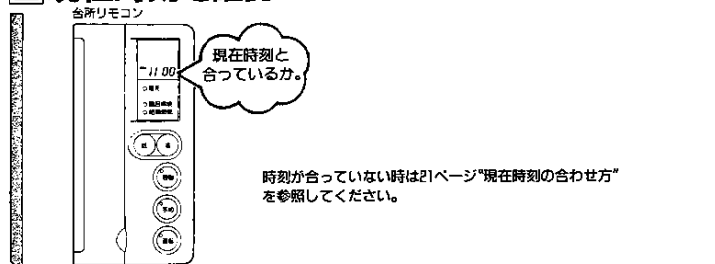
注意 ●予約時刻設定の操作を10秒以上おこなわないと、自動的に時間をさざみ始めます。

予約運転のしかた

1 予約運転の準備と確認

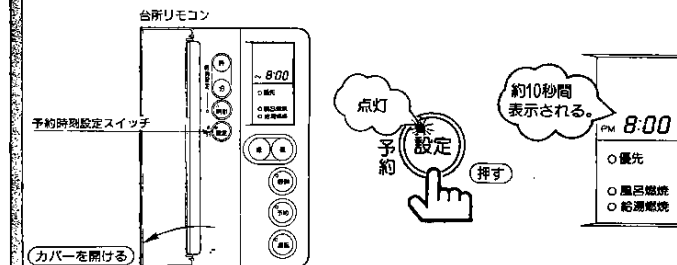


2 現在時刻を確認



3 予約時刻を設定する

- 22ページ“予約時刻の合わせ方”を参照してください。(お風呂に入りたい時刻に合わせてください。)
- 何時に設定したかを確認する場合は予約時刻(設定)スイッチを押してください。(画面に約10秒間表示されます。)

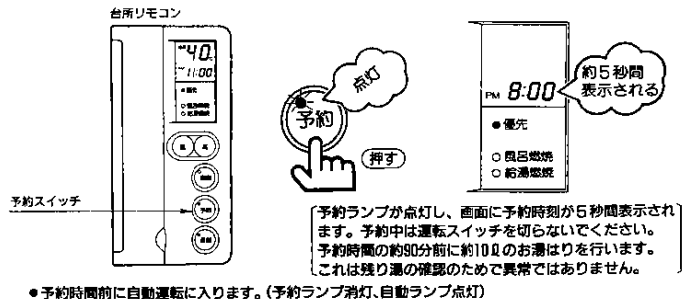


ご利用のしかた 予約運転のしかた

4 運転スイッチを押す

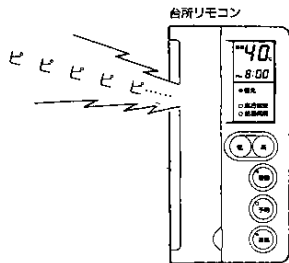


5 予約スイッチを押す



●予約時間前に自動運転に入ります。(予約ランプ消灯、自動ランプ点灯)

6 予約運転完了になるとアラームが鳴り、自動運転の(お風呂の沸き上がり)完了を知らせます



ご注意

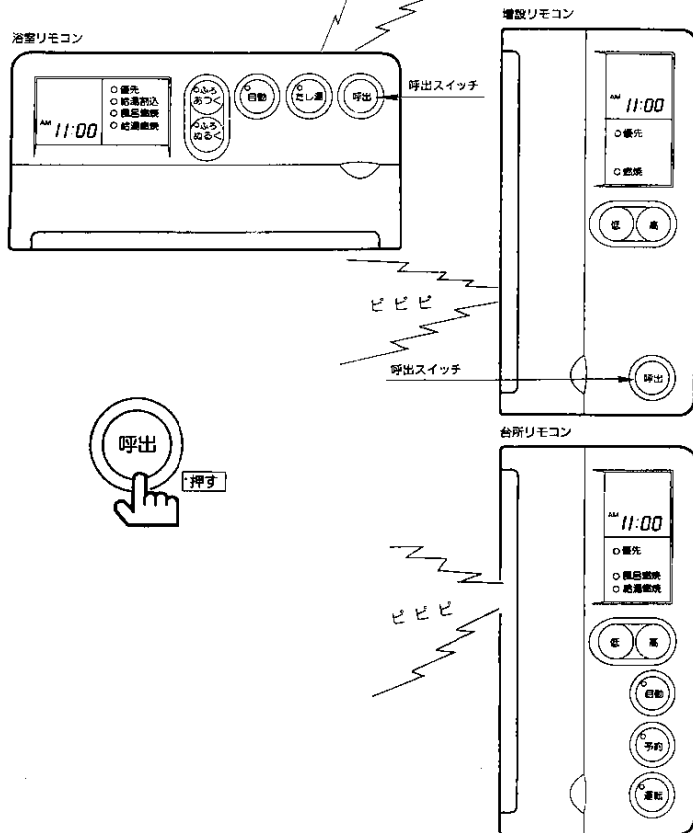
●予約運転中に給湯・シャワーを長時間使用されますと、予約時間内に自動運転が完了できないときがあります。

●アラーム報知後、4時間の自動保温に入ります。
●自動ランプは、自動保温中(4時間)点灯しています。

浴室などから人を呼ぶ時

●浴室リモコン、または増設リモコンで操作します。

1 呼出スイッチを押す

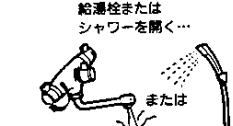
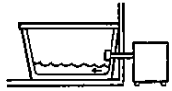


[呼出スイッチを押すと、台所リモコン、浴室リモコン、増設リモコンでアラームが鳴ります。]
[1回押すとビビビと鳴り、押し続けているとその間鳴り続けます。]

ご利用のしかた 自動運転(湯張り)と給湯・シャワーの同時使用

- 自動運転(湯張り)中のときに、給湯・シャワーを使用されますと、お風呂の沸き上がり設定温度でお湯がでます。この場合同時に使用しますので、それぞれ単独で使用されるときより出湯量は少なくなります。

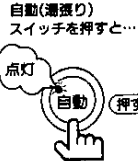
自動運転(湯張り)中のときに



お風呂の沸き上がり設定温度となります。

- 給湯・シャワー中のときに、自動運転(湯張り)をされますと自動運転(湯張り)は待機状態となり、給湯栓・シャワーを閉じると自動運転(湯張り)が開始されます。

給湯栓またはシャワーを使用中のとき



給湯栓またはシャワーを閉じると…



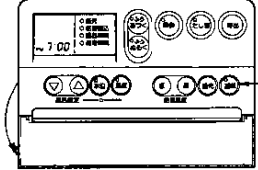
- 設定水位になると自動停止します。(自動運転終了をアラームがお知らせ)

ちょっとあつめの自動運転

- ふだんのお風呂の沸き上げ温度よりも、ちょっとあつめに沸き上げたい時にご利用ください。

①浴室リモコンの運転スイッチを押す

浴室リモコン



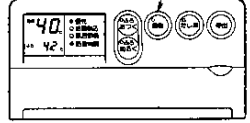
運転スイッチ



(カバーを開ける)

②自動スイッチを押す

浴室リモコン



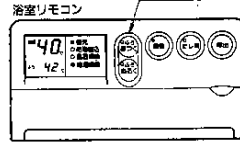
自動スイッチ



- 設定温度を表示します。(5秒後時計表示に戻ります)

③あつくスイッチを押す

浴室リモコン



あつくスイッチ



- 設定温度プラス2℃を表示します。(5秒後時計表示に戻ります)

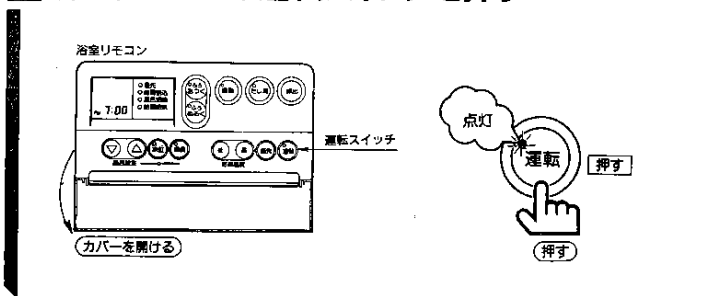


- ふだんの沸き上げ温度よりも、約2℃高くなります。

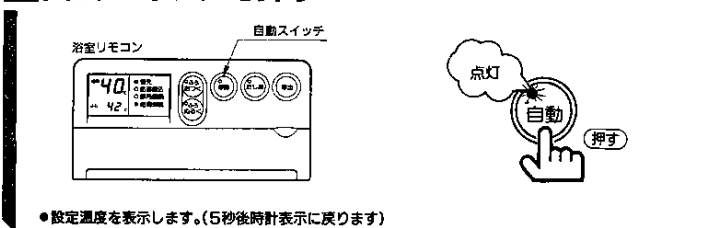
ご利用のしかた ちょっとぬるめの自動運転

●ふだんのお風呂の沸き上げ温度よりも、ちょっとぬるめに沸き上げたい時にご利用ください。

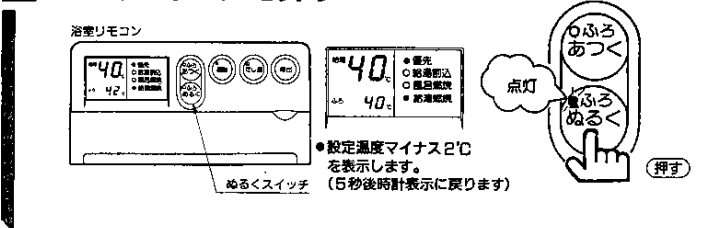
① 浴室リモコンの運転スイッチを押す



② 自動スイッチを押す



③ ぬるくスイッチを押す

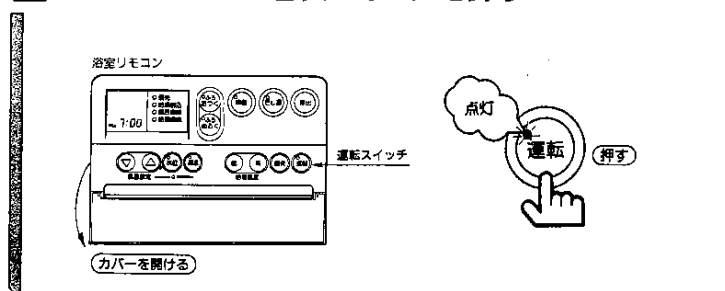


●ふだんの沸き上げ温度よりも、約2℃低くなります。

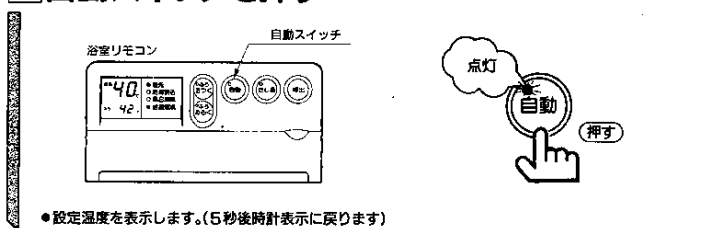
ちょっと多めの自動運転

●ふだんのお風呂のお湯の量(水位)より、ちょっと多めに沸き上げたい時にご使用ください。

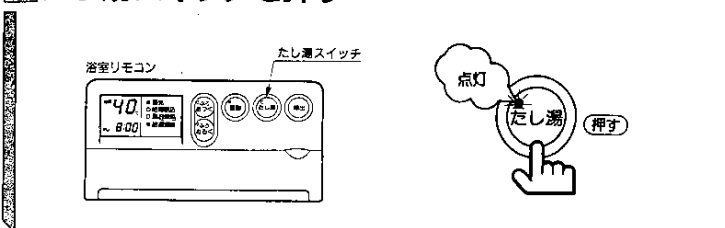
① 浴室リモコンの運転スイッチを押す



② 自動スイッチを押す



③ たし湯スイッチを押す



●ふだんの水位よりも、約3cm高く沸き上げます。

凍結予防のしかた

- 凍結すると機器や配管が破損し高額な修理費がかかる場合があります。凍結による修理は、保証期間内でも有料となっております。
- 凍結したまま使用されますと機器に異常が生じる場合があります。凍結がとけた後、各部分の作動を確認の上、ご使用ください。



暖かい部屋で
ご使用のお客様も
必ずお読みください。

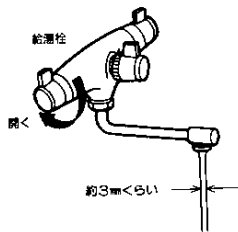
A 凍結予防ヒータとポンプ 運転による方法



- この機器には、外気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（風呂側）が組込まれています。
- リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく作動します。
- 外気温が極端に低く（庭のたまり水など凍るおそれのある日）になりますと、この凍結予防ヒータだけでは効果ありません。このような場合は、次のBまたはCの方法を行ってください。

B 水を流す方法 （一般的な方法）

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管バルブ類の凍結予防もできます。ただし、風呂側はポンプ運転により凍結を予防しますので、Aの方法と同様電源プラグをコンセントから抜かないでください。



- ガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にして、給湯栓を開け、1分間に約200cc（牛乳びん1本分ぐらい）の水を流してください。（特に寒い日は多めに）
- 流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後にもう一度流量をお確かめください。

C 機器の水を抜く方法 （外気温が極端に低くなる場合 や、入居前、長期不在の場合）

- この方法は、給水・給湯配管の凍結予防はできませんが、機器の破損を予防するには最もよい方法です。

1. 給湯側の水抜き
（給湯側から先に水抜きを行ってください。）
①運転スイッチを「切」にしてください。
（電源プラグはまだ抜かないでください。）
②ガス栓①を閉じる。
③給水栓②を閉じる。
④給湯栓③をすべて（シャワーなども）全開にする。
⑤給湯水抜き栓⑤を開けてははずす。
⑥給水水抜き栓④を開けてははずす。
2. 風呂側の水抜き
⑦浴槽の水を排水する。（浴槽の排水栓を抜く）
⑧浴室リモコンの運転スイッチを押し、運転ランプ点灯後あつくスイッチを押す。

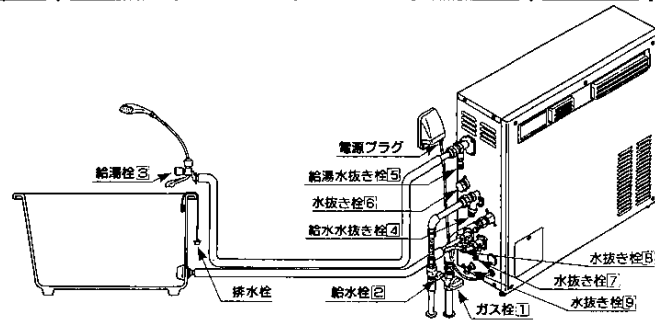
（あつくランプ点灯）
循環アダプターから水がでることを確認してください。

②階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、風呂水抜き栓⑦、⑧を開けてははずし、あつくスイッチを押し、（あつくランプ点灯）、風呂水抜き栓より水がでてくることを確認してください。

- ⑨⑩の排水の完了の確認後、運転スイッチを押し、運転ランプの消灯を確認する。
- ⑪風呂水抜き栓⑥⑦⑧⑨を開けてははずします。
- ⑫電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。）



- 風呂の水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。
- 以上の操作で、機器内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



●再度ご使用のときの手順

- ①給湯栓③、水抜き栓④⑤⑥⑦⑧⑨すべてをしめる。
- ②給水栓②をあけ、すべての給湯栓から水が出るのを確認する。

- ③電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを「入」にする）
- ④ガス栓①をあけてください。
- ⑤自動運転（16ページ参照）を行って、循環アダプターから湯が出るのを確認後、運転スイッチを押し停止させる。

ご注意

- ①電源プラグを抜くと作動しません。機器の水を抜く凍結予防を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。
- ②浴槽の残り湯は、捨てないでそのままにしておいてください。また、水位は循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしてください。

点検とお手入れ

●点検・お手入れの際のご注意

- 点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にして機器が冷えてから行ってください。
- 機器の前板などははずさないでください。
【機器やリモコンは絶対に分解しないでください。】

●点検

- 機器の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？



●お手入れ

①前板のそうじ

機器本体・リモコンの表面が汚れたときは、やわらかい布に台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふき取ってください。シンナー・ベンジンなどではふかないでください。



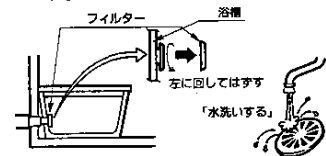
リモコンの内部には電気部品が入っていますので、ぬらさないようにしてください。

②水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水栓を開め、給水水抜き栓を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



- 循環アダプターのフィルターのそうじ
浴槽内の循環アダプターのフィルターを外し、月に1回程度そうじしてください。兼なおフィルターのそうじをしたあとは必ずもとのように取り付けてください。



●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを、「入」にして、給湯栓を開き、機器が正常に作動しているか確認してください。万一、異常音、異臭を感じられたときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長くご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- 本製品は一般家庭用の製品です。業務用にご使用の場合は機器を正常にお使いいただくために、定期点検(年2回程度)をお受けください。(有償)
詳しくは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

●こんな場合は異常ではありません。

こんな場合	理由
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない。	機器から給湯栓までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
燃焼ランプが点滅する。	初回点火時や長時間使用しなかった後は、ガス配管中に空気が入っていることがあり、バーナーに着火しないときがあります。一旦給湯栓を閉じて約5秒間待ち再び給湯栓を開いてください。
給湯栓を絞りすぎて水になった。	この機器は、水量が約2.5ℓ/min以下になったときには消火します。
低温のお湯が出ない。	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える。	これは水中にとけこんでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気部から白煙が出る。	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
出湯停止後もファンの回転音がする。	再使用時の点火をより早くするため約75秒間回転しています。
冬期など寒いとき追いだきのポンプが自動的に動く。	凍結予防のため、循環ポンプの自動運転を行います。
自動運転時途中でお湯はりが停止する。	これは浴槽内の残り湯の検出を行っているため、間欠運転の状態になっているためです。
スイッチを「切」にしても循環ポンプが回わる。	運転スイッチ及び自動運転スイッチ、たし湯スイッチを「切」にしたとき、(機器内にあるタンクの水を冬期凍結予防のため、循環ポンプにより浴槽内へ排水するためです。
かくはんのためポンプが回わる。	「ぬるく」運転終了後、かくはんのためポンプが約30秒間回ります。
運転スイッチを「切」にすると循環口より空気が出てくる。	機器内にあるタンクの水を冬期凍結予防のため、循環ポンプにより浴槽内へ排水するためです。
湯振り、追いだき開始時、「ポコッ」という音がする。	配管中の空気が循環アダプターより1～2秒出てくる音で異常ではありません。
予約ランプが消えている。	予約スイッチを入れても予約した時刻になる前に自動、あつく、ぬるく、たし湯スイッチを押すと、予約は解除されますのでご注意ください。
パネル表示が○:00になっている。	停電後、再通電するとパネルの時計表示が○:00になります。再度設定をしてください。
給湯設定温度が75℃のと看、運転スイッチの「OFF」→「ON」または優先スイッチの「切」→「入」によって80℃に変わる。	それぞれのリモコンは前回設定した給湯温度を記憶していますが、75℃は、安全のために80℃に記憶します。
自動運転を使用していないのに浴槽に少し水が漏れる。	循環ポンプの固着を防止するために、自動的に循環ポンプを回わしています。

故障かな?と思ったら



故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

故障表示(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

お調べいただくこと(原因)	こんなとき(現象)	給湯栓を開いても湯火しない、湯火しにくい。	使用中に消火した、消火しやすい。	使用中、湯温が極端に変動する。	高温の湯が出ない。	優先ランプが点灯しない。	異常な音をたてて燃焼する。	風呂が沸かない、沸きがおそい。	差し弁から湯水がでる。	処置方法	参照ページ
ガス栓の開きふじゅうぶん。	○	○	○	○				○		電源を切ってからガス栓を全開にする。	12
給湯栓の開きふじゅうぶん。	○	○	○					○		給湯栓をいったん閉じてから給水栓を全開にする。	12
水圧が適切でない。	○	○	○					○	○	点検、修理を依頼する。(他に原因がないとき。)	—
水フィルターのつまり。	○	○	○					○		つまり除去又は点検、修理を依頼する。	32
断水している。	○	○	○							使用をいったん中止する。	6
凍結している。	○									解凍するまで使用を中止する。	—
バーナー逆火。							○			点検、修理を依頼する。	—
湯温調節が適切でない。				○						「ご利用のしかた」参照。	13
給湯栓の開き不足。	○	○	○							給湯栓を全開にする。	12 13
水量センサーの故障。	○	○						○		点検、修理を依頼する。	—
停電している。	○	○	○					○		「停電時の処置」参照。	6
漏電安全装置が作動している。	○	○						○		「故障かな?と思ったら」参照。	37
リモコンの優先スイッチを押していない。								○		「給湯・シャワーのしかた」参照。	13

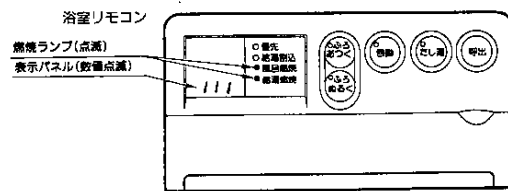
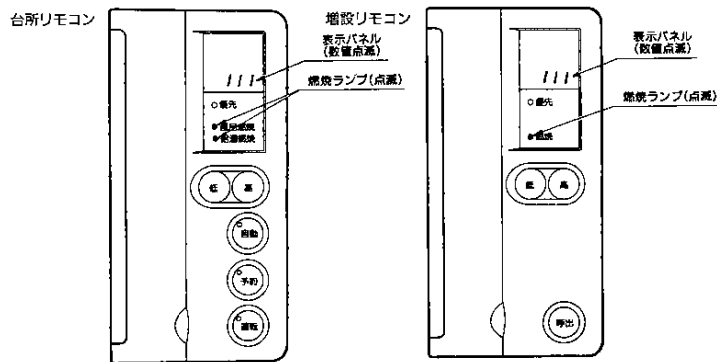
● 処置や原因がわからないときや、このほかに異常のある時は、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。修理は絶対にお客さま自身でなさらなくてください。



使用されていた浴槽の取替をされたとき(特に浴槽の大きさを変えられたとき)や、浴槽の位置を変えられたときなどは、水位が不安定になります。こんなときはお買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

■故障表示(OKモニター)について

● 浴室リモコン、台所リモコン、増設リモコンには、機器本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる故障表示(OKモニター)機能が付いていますので、メンテナンスのスピード化に役立ちます。



(例)



● 不具合が発生すると、図のように燃焼ランプが点滅しはじめ、表示パネル中に数値が表示点滅します。

● 表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。

● 次頁に故障表示(OKモニター)番号を記載していますので、表示された数値と一致する番号をさがしてください。

● 図のように表示パネルが「111」と表示しているときは、故障表示(OKモニター)の「給湯バーナー点火せず」が原因であることが判ります。

故障かな?と思ったら

●故障表示(OKモニター)

パネル表示	内 容	処 置 方 法
002	試運転時浴槽に残水あり	浴槽の水を完全に排水して、運転スイッチをいったん「切」、再操作
030	浴槽排水栓の抜け	浴槽排水栓をしっかりとめて、運転スイッチをいったん「切」、再操作
051	ファン系統の不具合(給湯側)	*
052	風呂水流スイッチ5分間「OFF」のまま	浴槽排水栓の確認、またはフィルターを掃除して、自動運転操作
111	給湯バーナー点火せず	ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作
112	風呂バーナー点火せず	ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作
121	給湯バーナー途中消火	ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作
122	風呂バーナー途中消火	ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作
140	安全装置の作動	*
161	給湯側温度検出装置の不具合	運転スイッチをいったん「切」、再操作
162	風呂側温度検出装置の不具合	運転スイッチをいったん「切」、浴槽の湯をぬるくしてください。再操作
252	風呂水流スイッチ(ON)検出	*
280	ガス種切替未設定	*
311	給湯サーミスタ系統の不具合	*
321	給水サーミスタ系統の不具合	*
342	風呂サーミスタ系統の不具合	*
351	ミキシングサーミスタ系統の不具合	*
432	水位センサ系統の不具合	運転スイッチをいったん「切」、再操作
510・581・582	ガス弁系統の不具合	*
541	注湯・注水電磁弁系統の不具合	給水元栓を全開にして運転スイッチをいったん「切」、再操作
542	風呂排水弁系統の不具合	運転スイッチをいったん「切」、再操作
611	ファン系統の不具合(給湯側)	*
612	ファン系統の不具合(風呂側)	*
661	ミキシングバルブ系統の不具合	*
710	電装系統の不具合	*
721	給湯側炎検出系統の不具合	*
722	風呂側炎検出系統の不具合	*
760	リモコン系統の不具合	*

●処置後も故障表示をくり返すとき、また*印の場合はお買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

●安全装置の種類とそのはたらき

①立消え安全装置

万一使用中にバーナーの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

②過熱防止装置

使用中機器本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

③空だき安全装置

熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

④過昇温安全装置

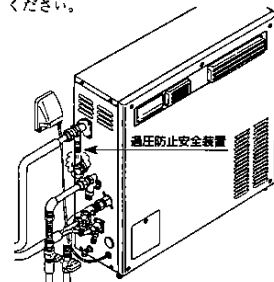
この安全装置が作動しても故障ではありません。使用の際に、湯量を極端に絞ったり水圧が低いときに湯温が過度に上昇することがあるため、過昇温防止装置を設けてあります。湯温が約95℃以上になるとこの装置が働いて、自動的に消火します。

⑤漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この機器は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

⑥過圧防止安全装置

機器の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧防止安全装置が作動して水がポタポタ出ることがありますが、機器の故障ではありません。このような場合には機器下方をぬらしますので不都合が生じるときには過圧防止安全装置の排水処理が必要です。お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。



⑦凍結予防装置

30・31ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

●注意

空だき安全装置が作動する際には、機器の損傷を防ぐため過圧防止安全装置が作動し高温の蒸気が噴出しますので、ご注意ください。

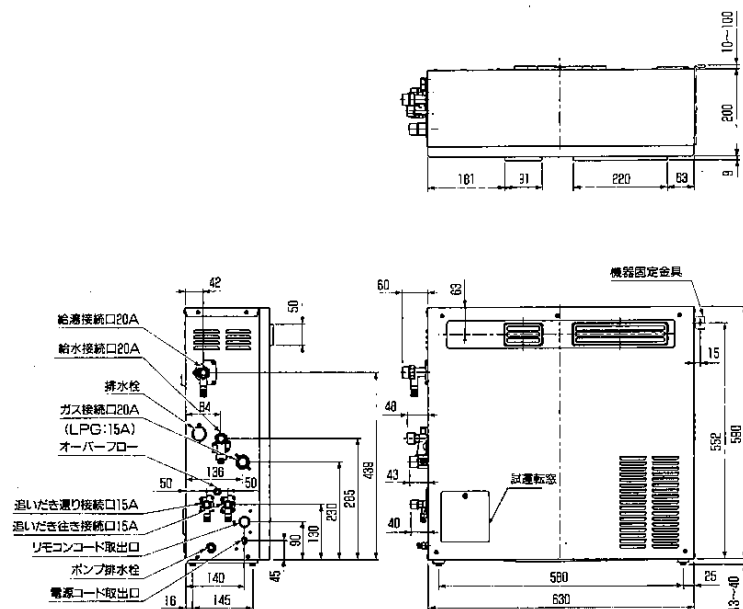
仕様

品名	ガス風呂給湯器(強制循環タイプ) ゆうゆう24				
商品コード	31-243型				
種類	給湯方式	先止式			
	給排気方式	屋外式			
設置方式	屋外据置方式				
排気温度(℃)	280以下				
点火方式	連続スパーク、ダイレクト着火				
最低作動水量(L/分)	2.5(作動水压0.15kgf/cm ²)				
外形寸法(mm)	590×630×200				
重量(本体)(kg)	41				
接続	給水	20A(R3/4)			
	給湯	20A(R3/4)			
	風呂	15A(R1/2)			
	ガス	都市ガス: 20A(R3/4)、LPG: 15A(R1/2)			
電気関係	電源(V)	AC100			
	消費電力(W)60Hz	200			
	凍結予防運転時	210W			
安全装置	<ul style="list-style-type: none"> ●立消え安全装置(フレームロット方式) ●過熱防止装置 ●漏電安全装置 ●過圧防止安全装置 ●空だき安全装置 ●過昇温安全装置 ●凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒータ、ポンプ運転) 				
付属部品	<ul style="list-style-type: none"> ●台所リモコン ●浴室リモコン ●壁貫通パイプ ●給湯配管継手 ●風呂配管継手 ●取扱説明書 ●工事説明書 ●保証書 				
別売部品	●増設リモコン ●循環アダプター ●排気カバー				
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量(kcal/h)			給湯能力L/分(ガス消費量最大時)	
	同時使用時	給湯	風呂	25℃	40℃
都市ガス	13 A	57,000	45,000	12,600	24.0
LPGガス		4.75kg/h	3.75kg/h	1.0kg/h	15.0

備考 ●給湯能力は給水圧力1.5kgf/cm²のとき。
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

寸法図

機器本体 (31-243型)



アフターサービス

サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に
「故障かな?と思ったら」(33~37ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
 1. 品名.....ガス風呂給湯器
 2. 大阪ガス商品コード.....機器の前面左下に貼付してあります。
例 **(N)31-243(U)**
大阪ガス株式会社 **07**
 3. 故障、異常の現象.....できるだけ詳しく
● 表示パネル(故障表示36ページ参照)が表示している数値をお知らせください。
 4. お客様名、住所、電話番号、道順

転居されるとき

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合があります。

保証・補修について

- 保証期間中は.....
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。



メモ